

高月小だより

長浜市立高月小学校
平成27年10月30日
校長 北村 諭 No7

よい学校になるためには、いくつかの必要な要素があります。私は「前向きに伸びようとする子ども」「熱心に取り組む教職員」「情熱をもって学校を支えてくださる保護者や地域のみなさん」「地域素材に恵まれた環境」この4つを欠くことのできないものだと思っています。

季節は秋まただ中、これら4つの力を結集し、素晴らしい収穫のシーズンにしたいと考えます。

1. 読書の秋



長浜市内には11校に10名の図書館司書が配置されています。本校には、昨年度から、上寫司書が配置され、学校図書館の整備はもちろん、担任が授業をする上で必要な図書資料の準備、また、直接授業に入って児童の指導をすることもあります。先生のお勧めの本や読書感想文の紹介など、子ども達の豊かな読書活動を支える仕事を熱心に進めています。

2. 地域ボランティア（情熱をもって学校を支えてくださる保護者や地域のみなさん）



「夢を語る会」「おやじの会」をはじめ、本校には学校を支援してくださるボランティア団体がたくさんあります。他に、学校が大変助かっているのが、家庭科の学習ボランティアです。調理実習や裁縫実習は、刃物などを使うため危険であり、担任一人で指導することが難しい学習です。学級を5～6のグループに分け、それぞれボランティアさんがお一人ずつついでくださるので、児童の理解も確かなものになります。また、毎週金曜日には読書ボランティアの方がそれぞれの学年にあった本を準備し読み聞かせをして

くださいます。子ども達の幅広い読書活動につながっています。

3. 総合的な学習の時間（地域素材に恵まれた環境）



高月は自然や歴史的に貴重な遺産に恵まれた地域です。小学校では、国語科や算数科といった教科以外に「総合的な学習の時間」というものがあり、それぞれの学校の特徴を生かして、児童が主体的に取り組む学習をしています。4年生は、地域の樹木の学習をしており、柏原や渡岸寺に出向いて、地域の方から野神にまつわるお話を聞かせていただきました。それを新聞やパンフレットにまとめ紹介するという学習を進めています。地域の方の熱心なお話に耳を傾け、高月のよさを感じています。

4. 縦割り遊び（前向きに伸びようとする子ども）



最近学年をまたいで遊ぶ子どもが少なくなりました。学校では、登下校、運動会等で異学年の交流を持っていますが、10月21日には、赤白青黄の4色をそれぞれ3つ、計12班に分け、6年生がリーダーシップをとって縦割り遊びを楽しみました。外でボール遊びをする班、中で紙飛行機大会をする班、それぞれ趣向をこらし楽しい時間にすることができました。学校が子ども達にとってますます楽しく、居心地のよい場所になればと思います。

◆ 11月の主な行事 ◆

- 9日（月）読書週間 アルミ缶・ベルマーク回収週間
- 10日（火）3年校外学習（ロッテ工場）
6年出前授業（平和記念館）
- 12日（木）マラソン大会 2年ひびきあい活動
- 14日（土）土曜授業（授業参観①、フェスタ）
- 16日（月）ピカピカ週間（掃除強化週間）
- 19日（木）ブックトーク 5年③④
- 20日（金）5年ひびきあい活動
- 25日（水）縦割り遊び
- 26日（木）歌の日 子育て相談日
- 27日（金）集金日 音楽鑑賞会（マンドリン演奏）
- 30日（月）委員会活動